

道路占用許可申請書 記入例（仮設物件、看板類）

記入のポイント

道路占用 **許可申請書**
協 議 書

道路管理者 秋田県知事 様

新規 更新 変更
 年 月 日

申請書提出日 令和 ○年○月○日
 〒○○○-○○○
 住所 ○○市○○町○丁目○番○号
 氏名 株式会社 ○○
 代表取締役 秋田 太郎
 担当者 秋田 花子
 TEL ○○○-○○○-○○○
 E-mail akita-sample@***.co.jp

第32条 第35条 の規定により **許可を申請** します。
 協 議

占用の目的	1 ○○工事に伴う足場等の設置のため		
占用の場所	路線名	県道○号 ○○○線	<input checked="" type="checkbox"/> 車道 <input type="checkbox"/> 歩道 <input type="checkbox"/> その他
	場所	○○市○○町○丁目○番○号～○○町○丁目○番地○号	
占用物件	名称	3 規 模	4 数 量
	仮設足場 仮囲い 立看板	幅1.2m,長さ8.5m,高さ7.0m 延長43.9m×幅0.75m W1.0m×H1.5m	A=10.20㎡ A=32.92㎡ A=3.27㎡
5 占用の期間	令和 ○年○月○日から 令和 ○年○月○日まで ○日間	占用物件の構造	7 添付書類のとおり
6 工事の期間	令和 ○年○月○日から 令和 ○年○月○日まで ○日間	工事実施の方法	8 道路掘削なし 昼間工事（通行規制なし）
道路の復旧方法	9 原形復旧	添付書類	10 位置図・平面図・構造図 横断面図・縦断面図
備 考			

記載要領

- 「許可申請協 議」、「第32条 第35条」及び「許可を申請協 議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新規 更新 変更 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

- 1 占用の目的**
占有物件を設置する理由を具体的に記入してください。
- 2 占用の場所**
路線名：使用する道路（県道または県が管理する3桁の国道）を記載してください。「車道・歩道・その他」は該当するもの全てに○をしてください。
路肩や法面、駐車場の場合は「その他」に○をしてください。
場 所：地番まで記載してください。範囲が広い場合は、道路の起点と終点の地番を記載してください。（例：秋田市山王4丁目1番地1～山王3丁目1番地1）
- 3 占有物件（規模）**
「名称」に記載した物件の1単位あたり（例：足場1箇所、看板1枚）の寸法、規格等を記載してください。
- 4 占有物件（数量）**
「名称」に記載した物件の合計の占有延長、面積等を記載してください。小数点以下がある数量は、小数第2位まで記載してください。（小数第3位切り捨て）
- 5 占有の期間**
・物件設置日又は工事開始日～撤去までの期間を記入してください。
・物件ごとに定められた占有限度期間を超えない期間としてください。
- 6 工事の期間**
該当物件を設置するために工事を実施する場合のみ記載してください。
※工期延長する場合は、変更申請をする必要がありますので、工期延長することがないように余裕を持った工期設定をしてください。
- 7 占有物件の構造**
構造図を添付する場合は省略できます。その場合は「添付書類のとおり」と記載してください
- 8 工事実施の方法**
道路掘削の有無、及び工事を行う際の交通規制の方法・有無を記載してください。
- 9 道路の復旧方法**
道路掘削を伴う場合や、道路上の工作物を設置する場合は「原形復旧」と記載してください。※原形復旧が原則です。原形復旧できない場合は、事前に担当の地域振興局用地課にご相談ください。
- 10 添付書類**
A4又はA3で作成してください。下記の書類をベースとして、適宜必要な書類を添付してください。（地域振興局の指示を仰いでください。）
・位置図：縮尺5万分の1程度の地図に印を付けたもの。住宅地図や国土地理院HPを活用してください。
・平面図：占有物件と、道路や周囲の土地・工作物との相対位置がわかるもの。
・構造図：占有物件そのものの構造（長さ・幅・高さ、形状等）が分かるもの。
・その他資料：求積図、横断面図、復旧図、現況写真、交通規制図、イベント資料等を必要に応じて添付。

道路占用許可申請書 記入例（インフラ整備）

記入のポイント

道路占用 許可申請書
協 議 書

道路管理者 秋田県知事 様

新規	更新	変更	
年	月	日	

申請書提出日 令和 ○年○月○日

〒○○○-○○○

住所 ○○市○○町○丁目○番○号

氏名 株式会社 ○○
代表取締役 秋田 太郎

担当者 秋田 花子

TEL ○○○-○○○-○○○
E-mail akita-sample@***.co.jp

道路法 第32条 の規定により 許可を申請 します。
第35条 協 議

占用の目的	1 ○○敷設のため		
占用の場所	路線名	県道○号 ○○○線	2 車道・歩道・その他
	場所	○○市○○町○丁目○番○号～○○町○丁目○番地○号	
占用物件	名称	3 規 模	4 数 量
	第一種電柱 横断電線 給水管 配水管	コンクリート柱○m 光ファイバーケーブル3条 ポリエチレン管φ○mm(外径○mm) ダクタイル鋳鉄管φ○mm(外径○mm)	○本 L=45.00m L=14.20m L=3.50m
5 占用の期間	令和 ○年○月○日から 令和 ○年○月○日まで ○日間	占用物件の構造	7 添付書類のとおり
6 工事の期間	令和 ○年○月○日から 令和 ○年○月○日まで ○日間	工事実施の方法	8 道路掘削なし 昼間工事(片側交互通行)
道路の復旧方法	9 原形復旧	添付書類	10 位置図・平面図・構造図 横断面図・交通規制図
備 考			

記載要領

- 「許可申請協 議」、「第32条 及び 第35条」として、「許可を申請 協 議」については、該当するものを○で囲むこと。
- | | | |
|----|----|----|
| 新規 | 更新 | 変更 |
|----|----|----|

については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを()書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

- 1 占用の目的**
占有物件を設置する理由を具体的に記入してください。
- 2 占用の場所**
路線名：使用する道路（県道または県が管理する3桁の国道）を記載してください。「車道・歩道・その他」は該当するもの全てに○をしてください。
路肩や法面、駐車場の場合は「その他」に○をしてください。
場 所：地番まで記載してください。範囲が広い場合は、道路の起点と終点の地番を記載してください。（例：秋田市山王4丁目1番地1～山王3丁目1番地1）
- 3 占有物件（規模）**
「名称」に記載した物件の1単位あたり（例：電線1スパン、水管1本）の寸法、規格等を記載してください。
- 4 占有物件（数量）**
「名称」に記載した物件の合計の占有延長、面積等を記載してください。小数点以下がある数量は、小数第2位まで記載してください。（小数第3位切り捨て）
- 5 占有の期間**
・物件設置日又は工事開始日～撤去までの期間を記入してください。
・物件ごとに定められた占有限度期間を超えない期間としてください。
- 6 工事の期間**
該当物件を設置するために工事を実施する場合のみ記載してください。
※工期延長する場合は、変更申請をする必要がありますので、工期延長することがないように余裕を持った工期設定をしてください。
- 7 占有物件の構造**
構造図を添付する場合は省略できます。その場合は「添付書類のとおり」と記載してください
- 8 工事実施の方法**
道路掘削の有無、及び工事を行う際の交通規制の方法・有無を記載してください。
- 9 道路の復旧方法**
道路掘削を伴う場合や、道路上の工作物を設置する場合は「原形復旧」と記載してください。※原形復旧が原則です。原形復旧できない場合は、事前に担当の地域振興局用地課にご相談ください。
- 10 添付書類**
A4又はA3で作成してください。下記の書類をベースとして、適宜必要な書類を添付してください。（地域振興局の指示を仰いでください。）
・位置図：縮尺5万分の1程度の地図に印を付けたもの。住宅地図や国土地理院HPを活用してください。
・平面図：占有物件と、道路や周囲の土地・工作物との相対位置がわかるもの。
・構造図：占有物件そのものの構造（長さ・幅・高さ、形状等）が分かるもの。
・その他資料：求積図、横断面図、復旧図、現況写真、交通規制図、イベント資料等を必要に応じて添付